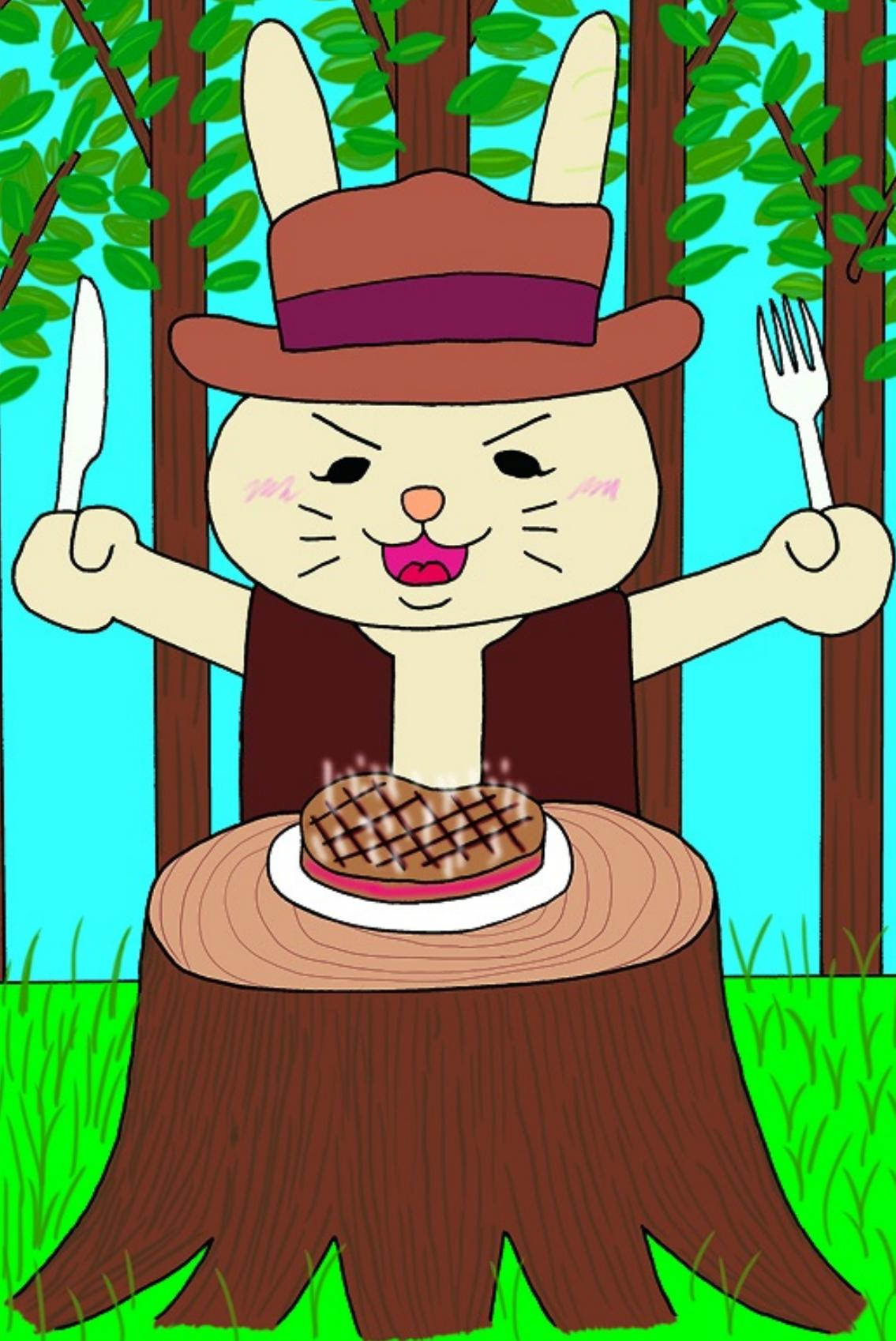
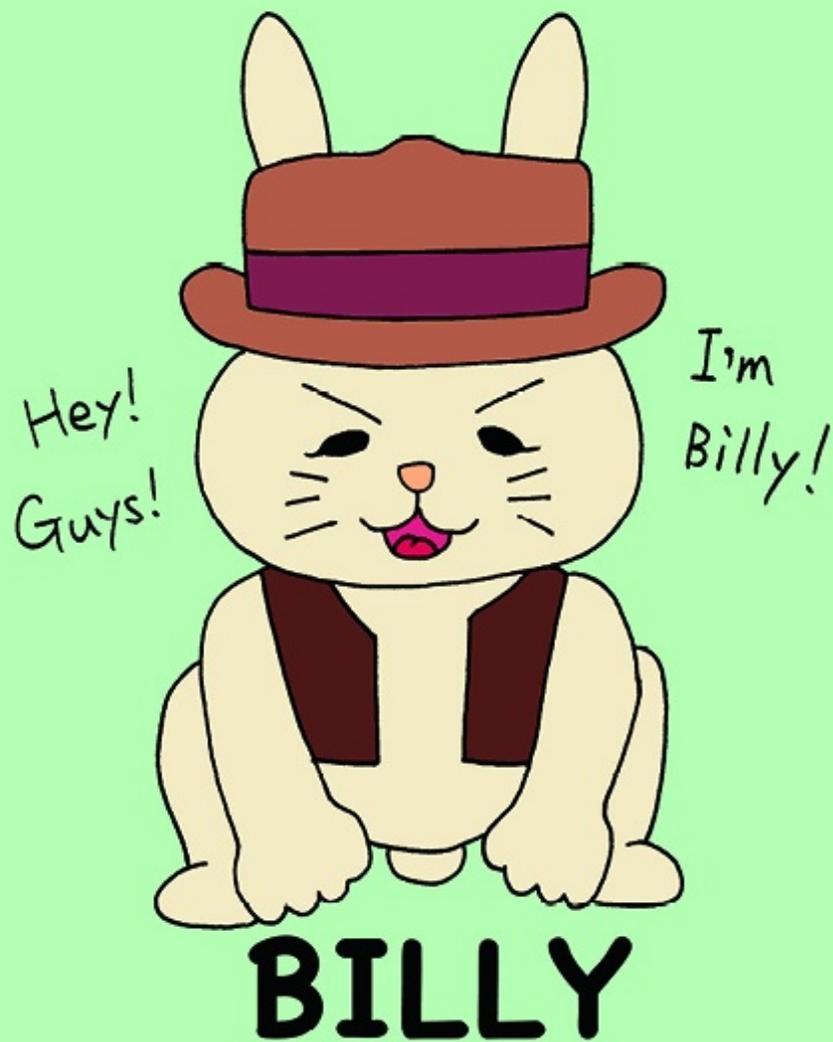


にくをたべるうさぎ・ビリー

-Billy Rabbit that eats meat-

さく・え おだ こういち

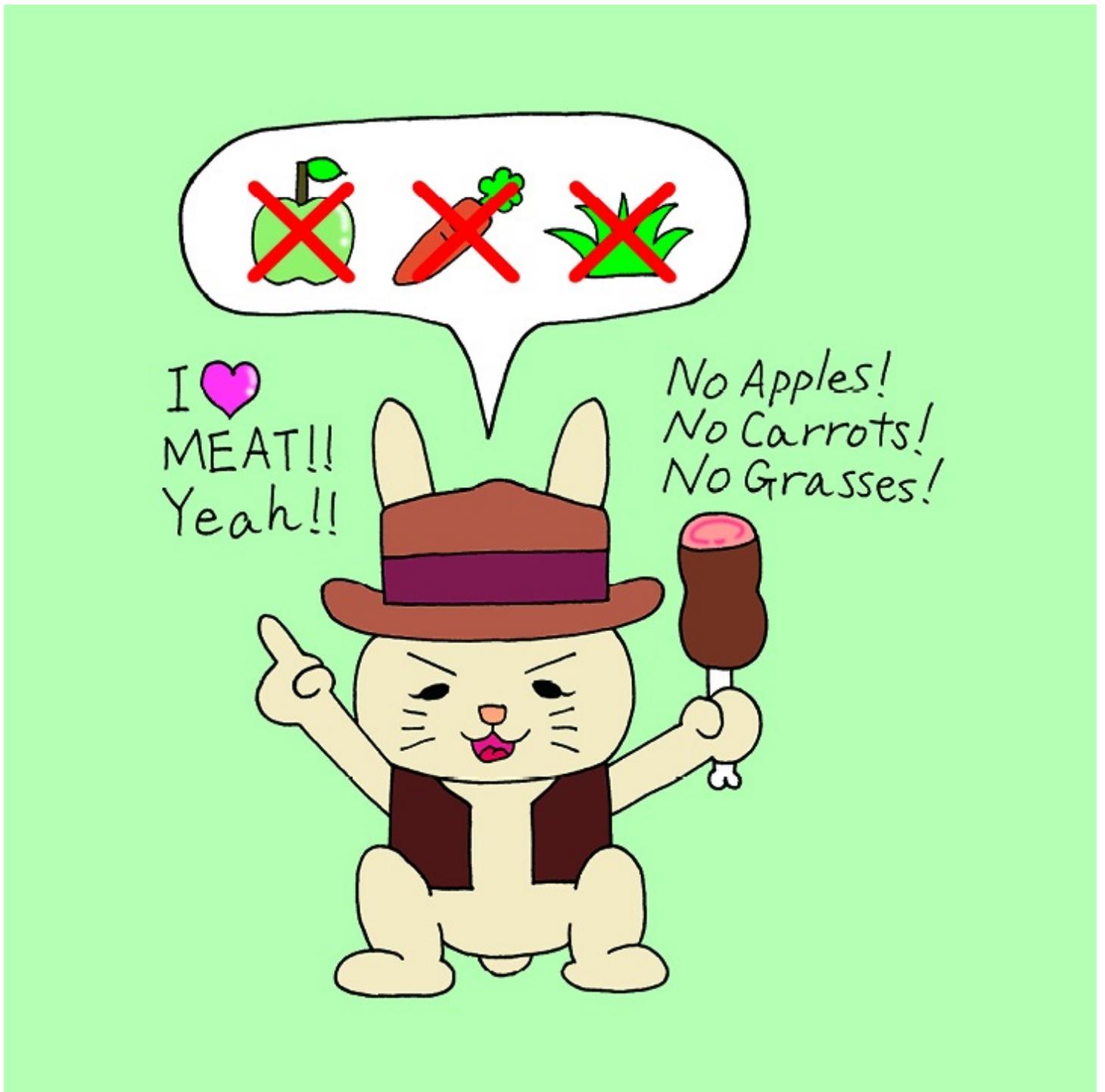




むかしむかし あるもりに、ビリーという うさぎが いました。

ビリーには たいへん かわった ところがありました。

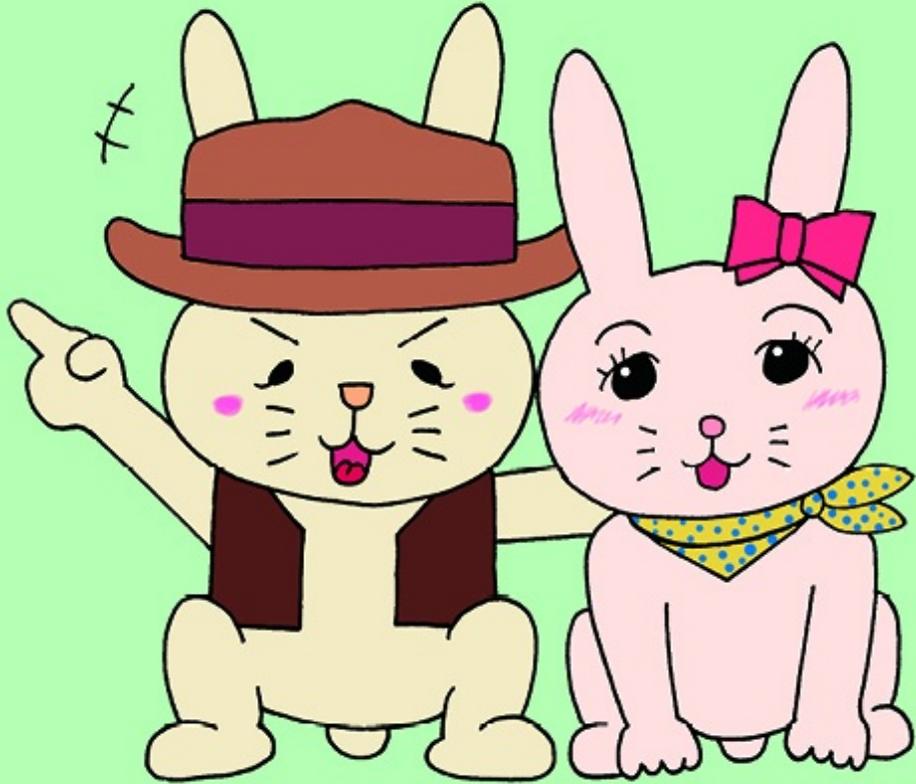
それは...



うさぎなのに にくを たべるということです。

ビリーは りんごや にんじん、くさなどを
まったく たべませんでした。

My
Sweet
Honey~♪

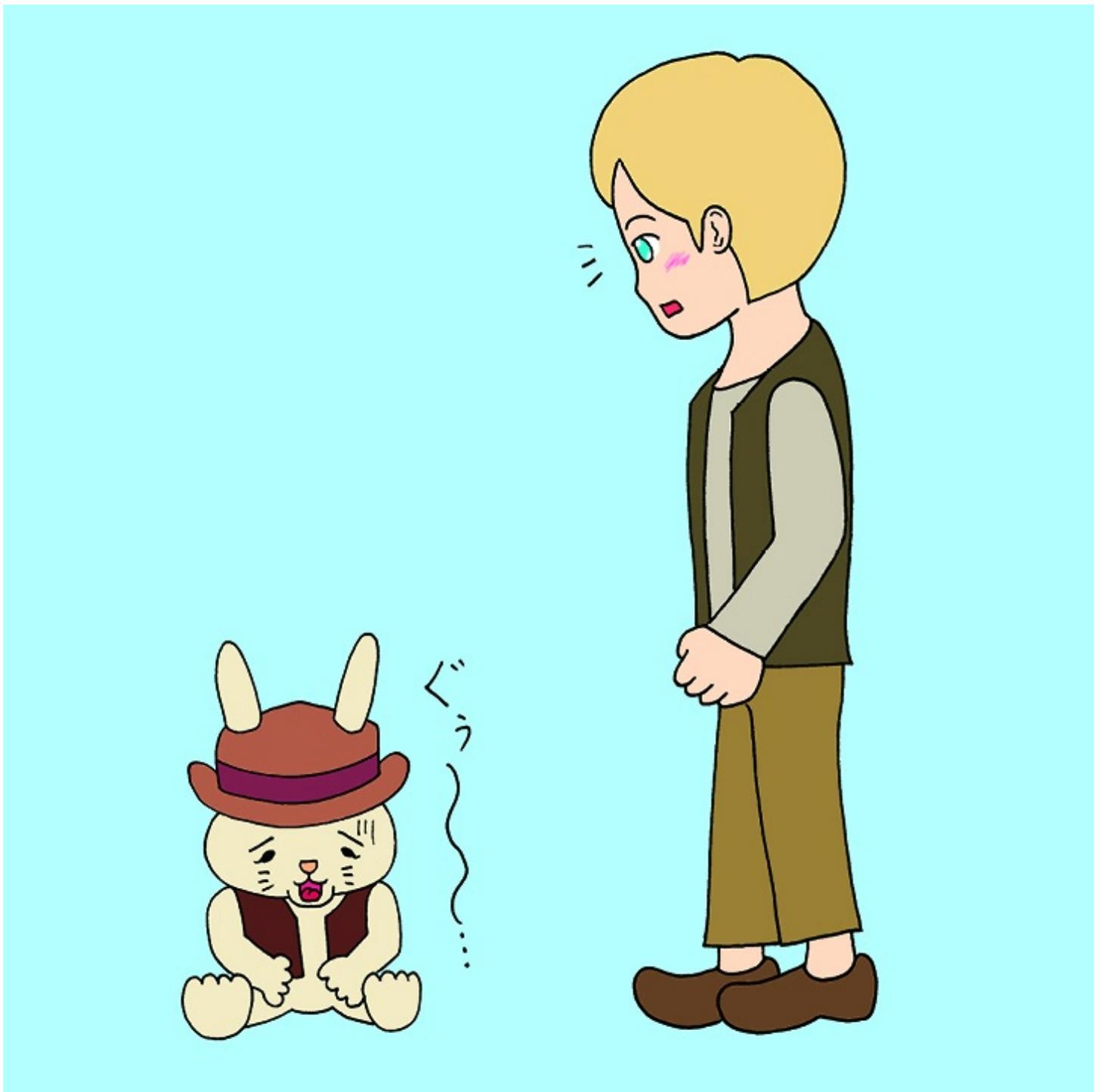


BONNEY

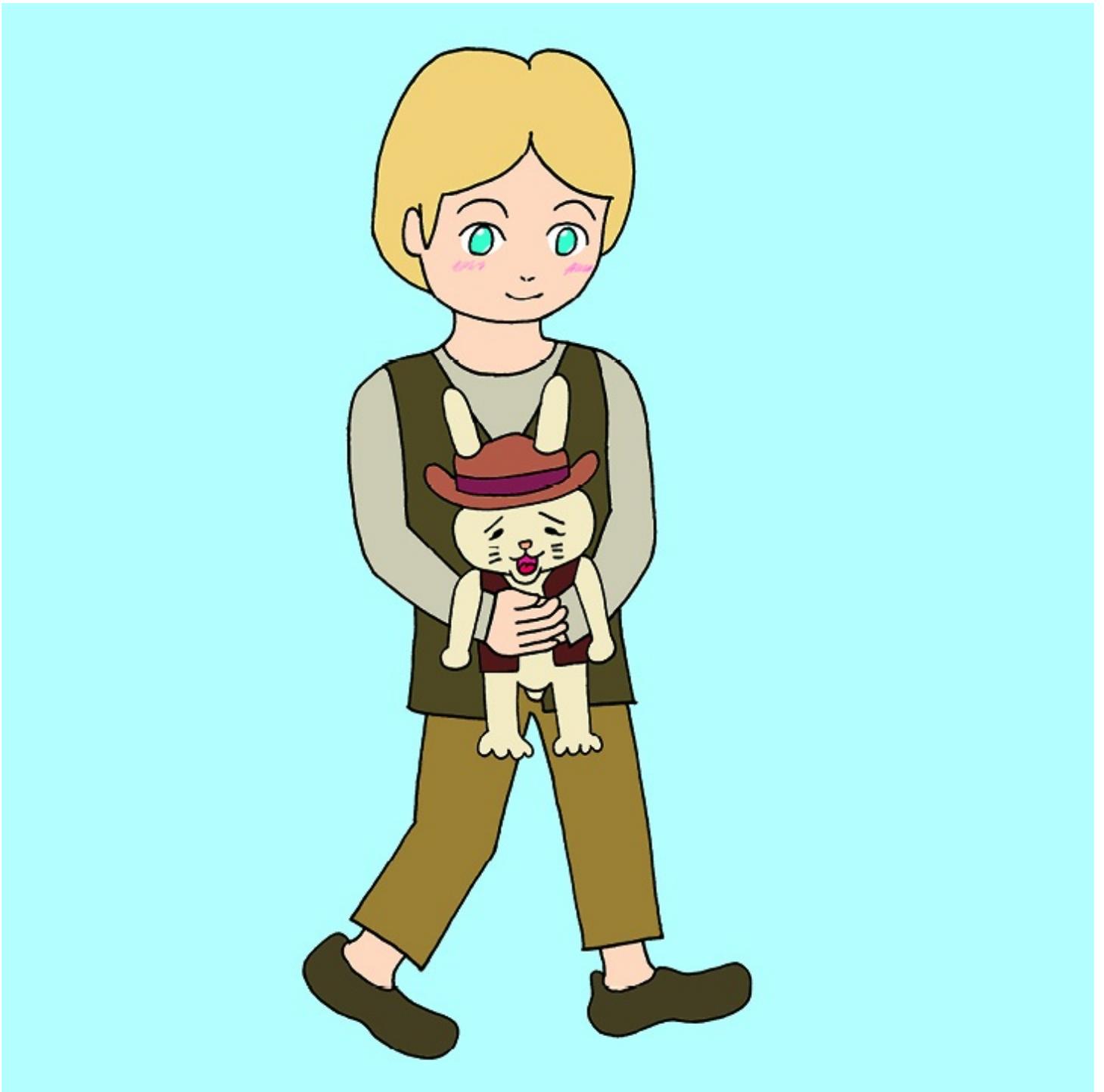
そんなビリーには、ボニーという
とっても かわいい ガールフレンドが いました。
ビリーは、ボニーのことが とても だいすきでした。



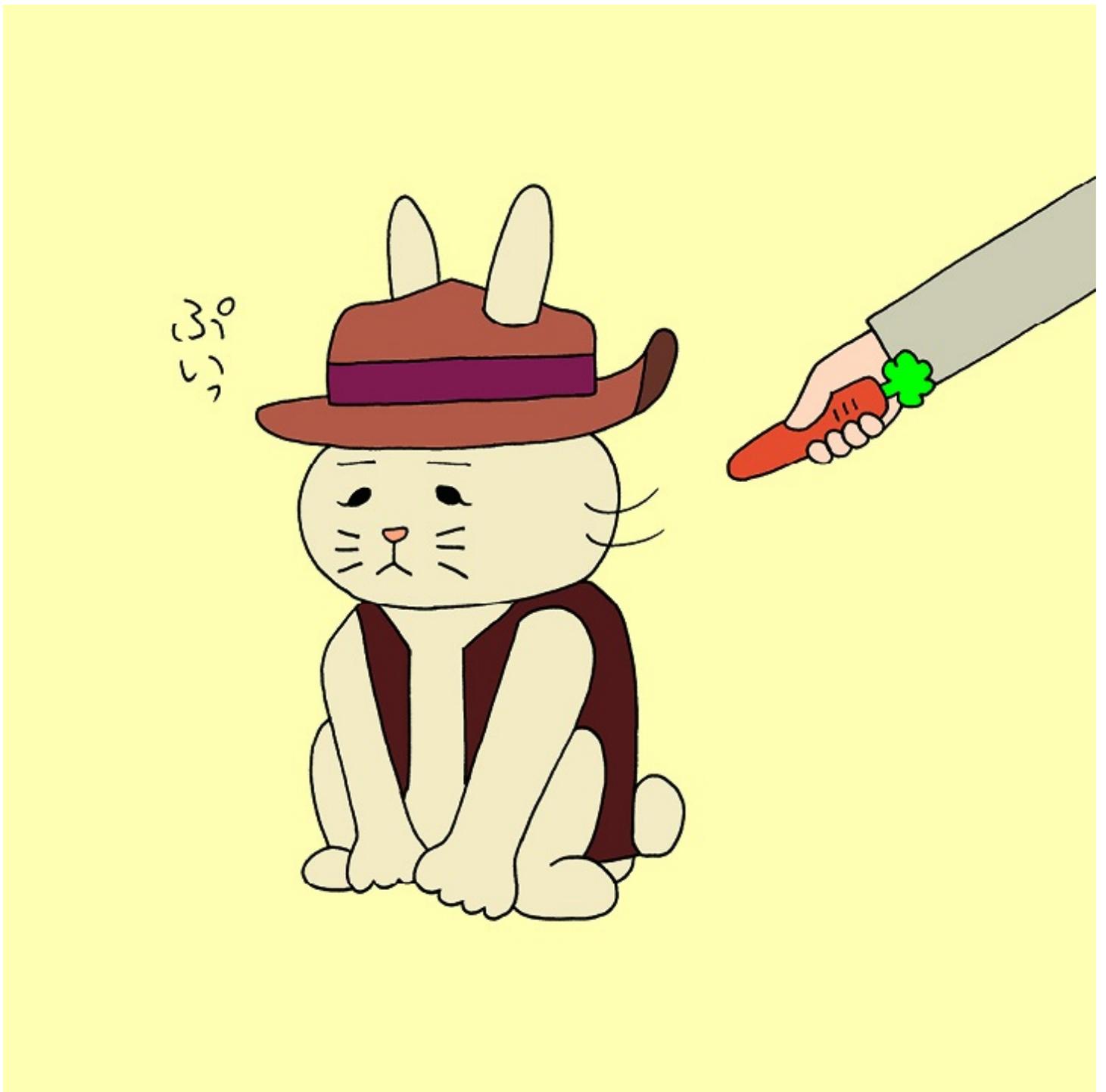
しかし、そんなあるひのことです。ビリーが うさぎのくせに
にくをたべるといふことを きみわるがった もりじゅうの
どうぶつたちに もりから おいだされて しまいました。
そして、ビリーは ボニーとも はなればなれに
なっていました。



もりから おいだされて さまよっていた ビリーは
おなかが ペコペコになり すわりこんで しまいました。
すると、そこへ にんげんの おとこのこが やってきました。



おとこのこは うごけないでいる ビリーを かかえあげ、
いえまで つれていきました。



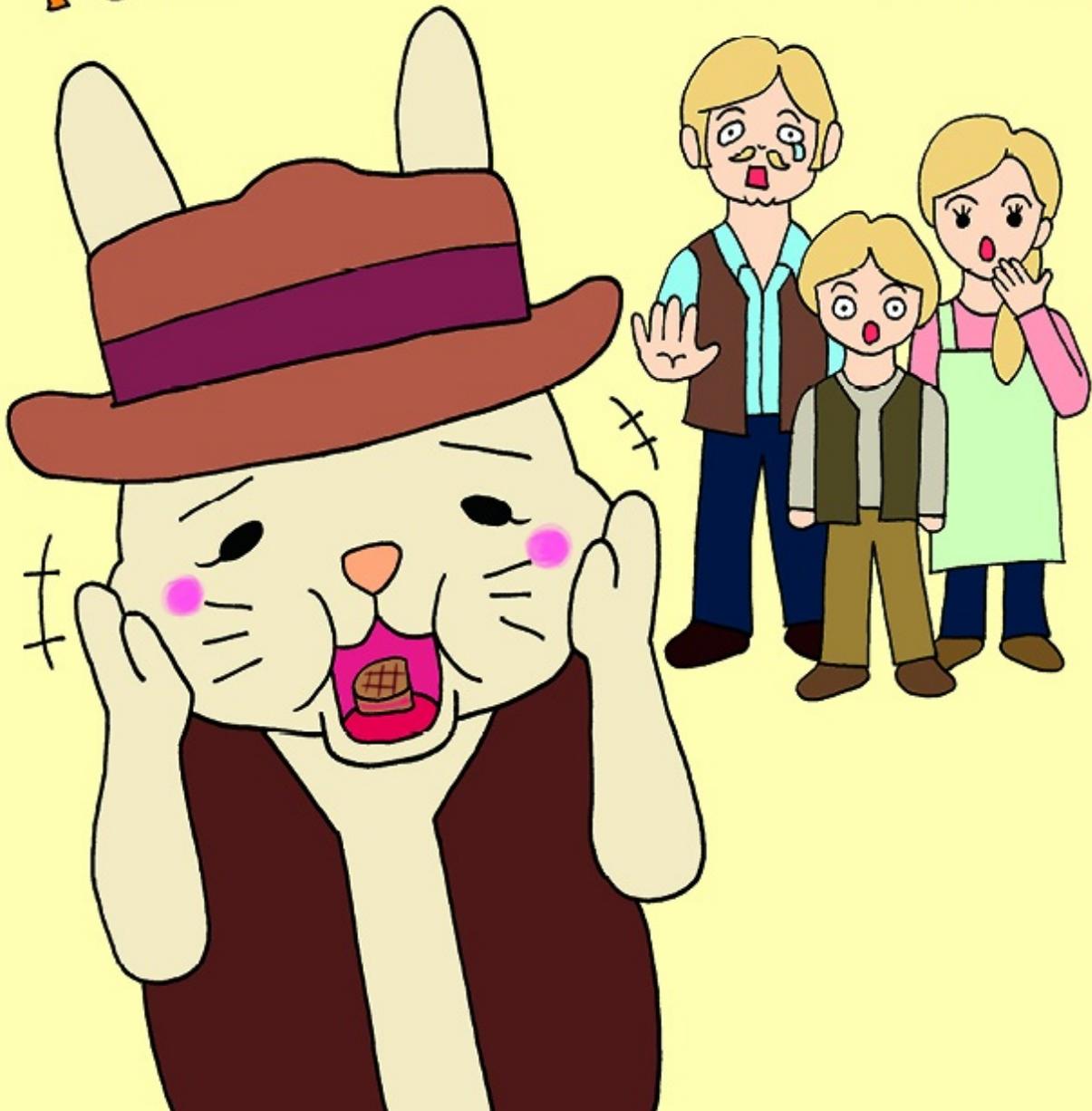
おとこのこは ビリーに にんじんを あげようと思いました。
しかし、ビリーは にんじんを けっして
たべようと しませんでした。



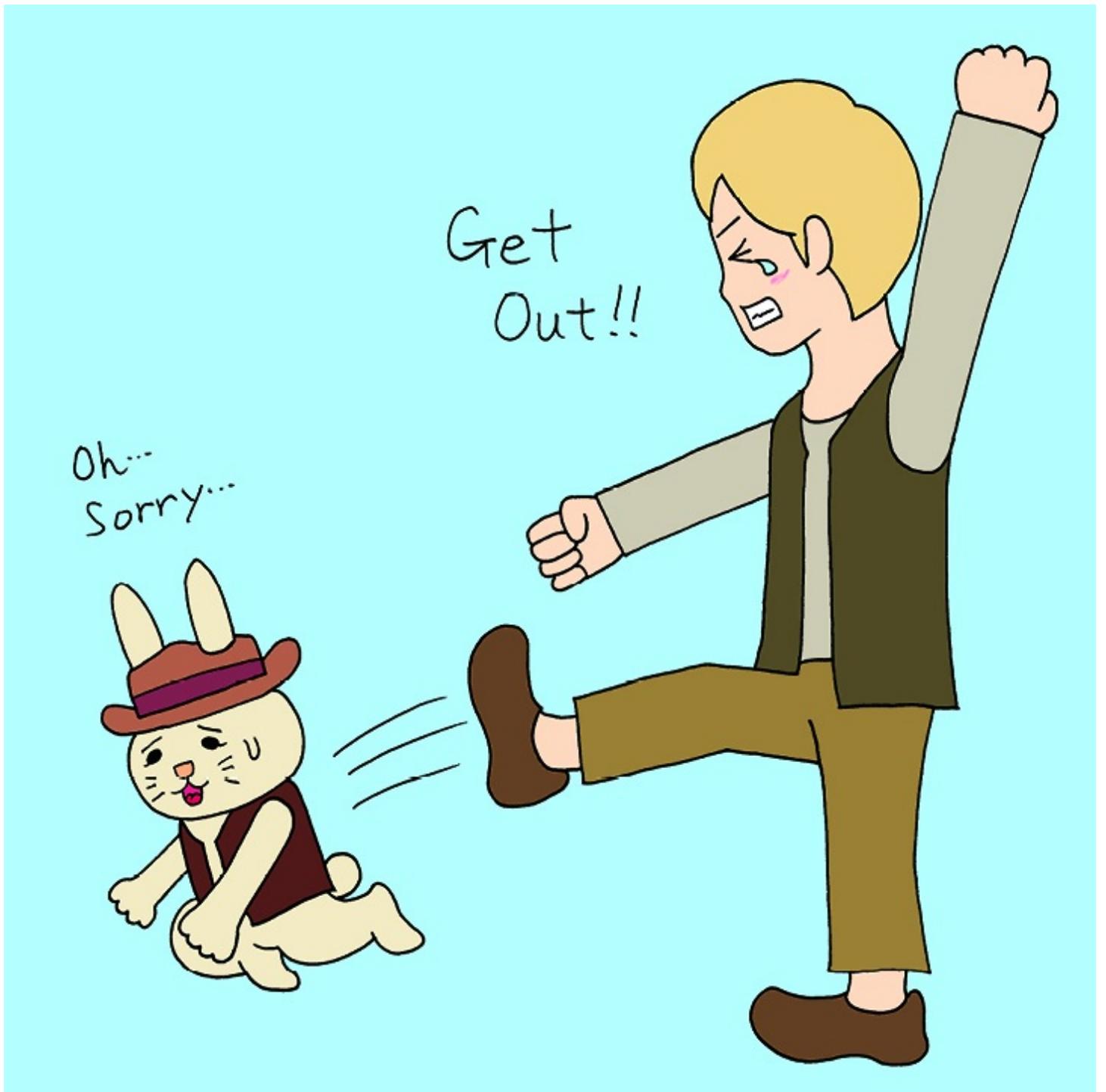
そのいっぽうで、リビングの テーブルの うえには
おいしそうな ステーキが ようい されていました。

YUMMY!!

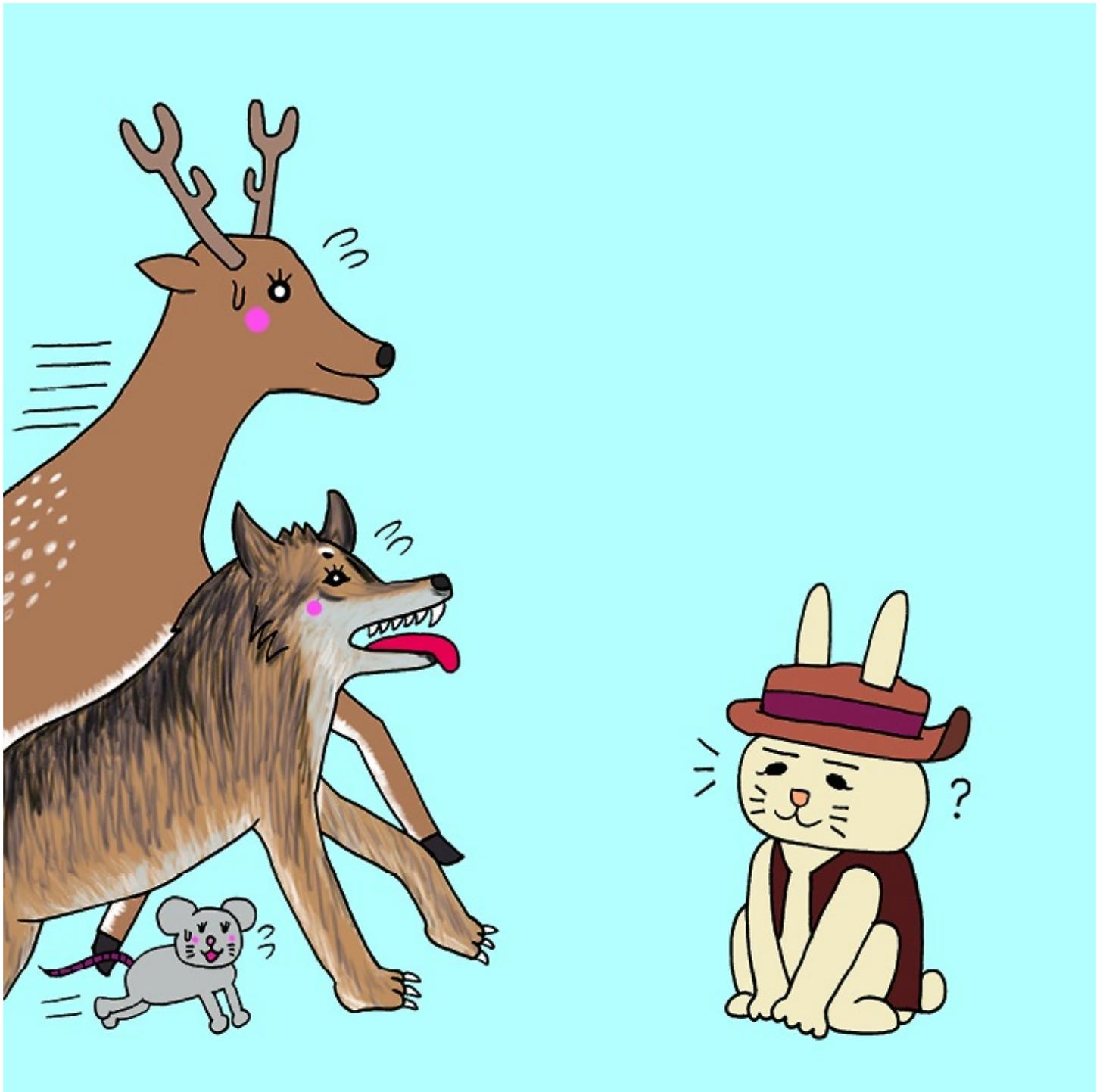
Oh My God!!



おいしそうな においに つられた ビリーは、
ものすごい いきおいで テーブルの うえに あった
ステーキを ぜんぶ たいらげてしまいました！



それにおこった おとこのこは、
ビリーを いえから おいだして しまいました。



ビリーが とほうにくれて さまよっていると、
もりの どうぶつたちが ビリーのもとに
かけあしで やってきました。

どうぶつたちは とっても おおきな くまが もりのなかで
あばれまわっているので いちもくさんに にげてきたそうです。



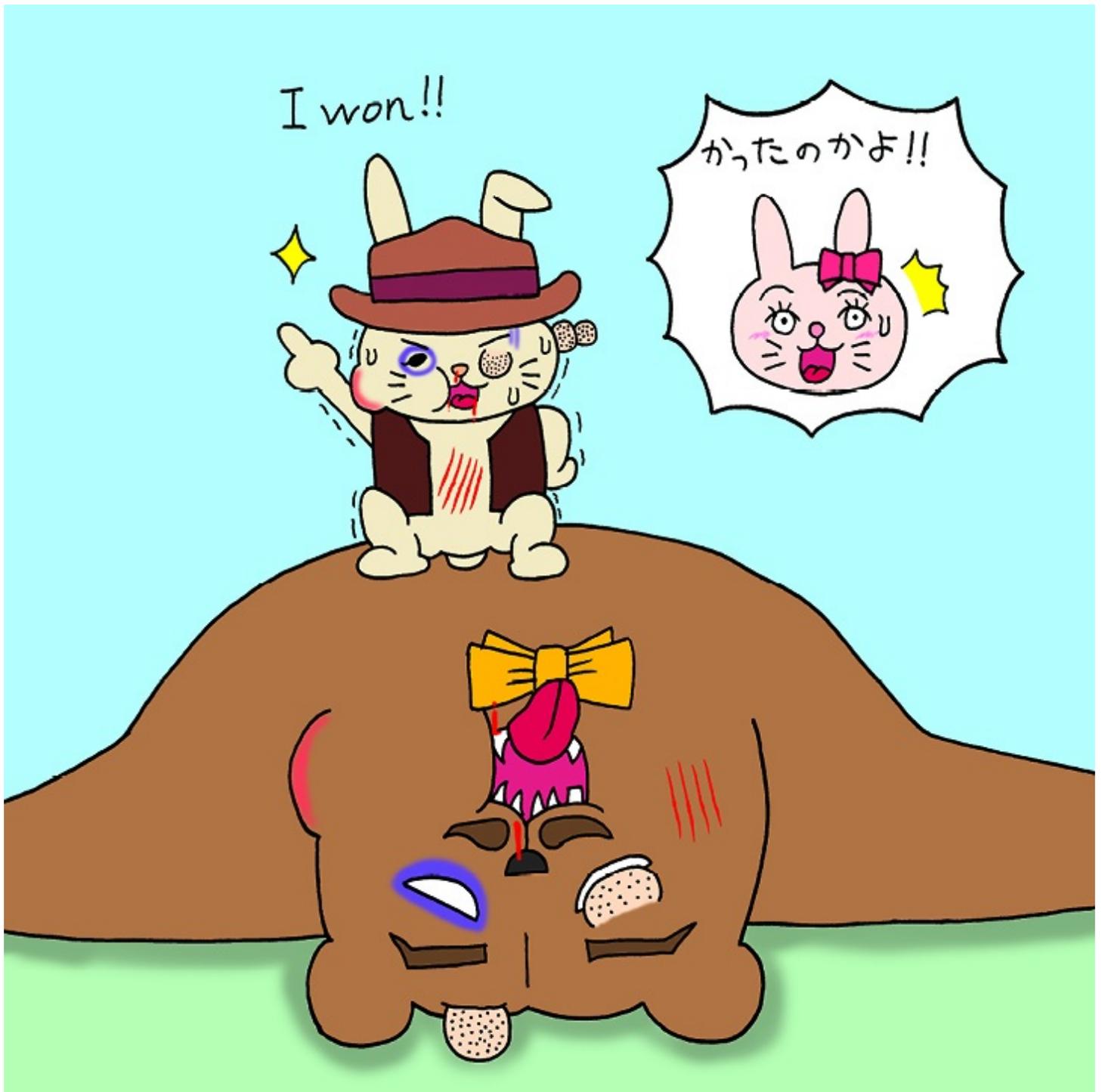
あばれている くまの なまえは ギャレット。
まわりの もりや やまでは あばれんぼうで
ゆうめいな くまでした。
ギャレットは、どうぶつや にんげんを てあたりしだい
おそって たべてしまう とっても おそろしい くまなのです。



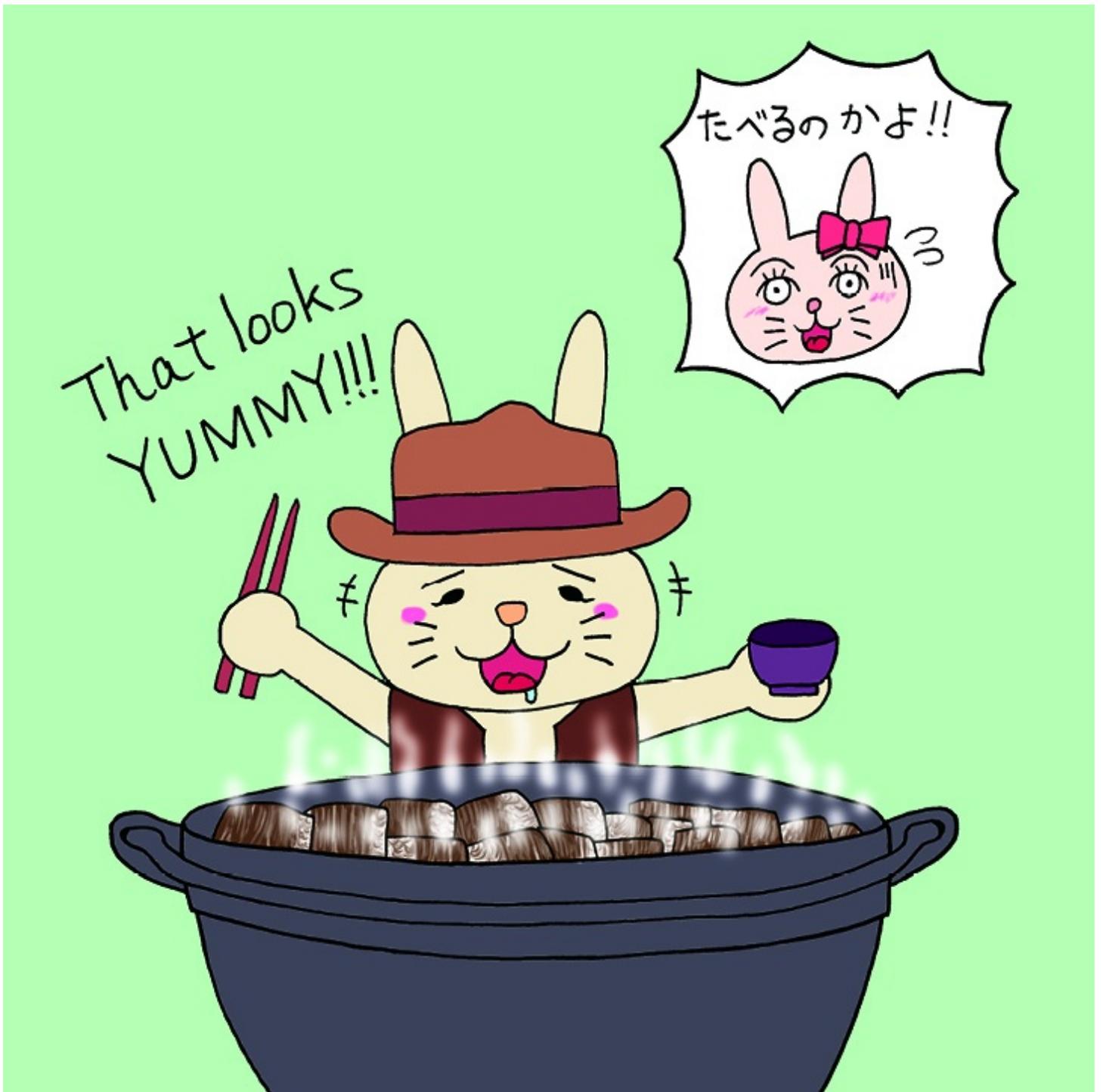
それをきいた ビリーは ボニーのことが しんぱいになり、
いそいで もりへと むかいました。
そして、ビリーが もりに たどりついたとき、
ボニーが ギャレットに いまにも
たべられそうに なっていました。



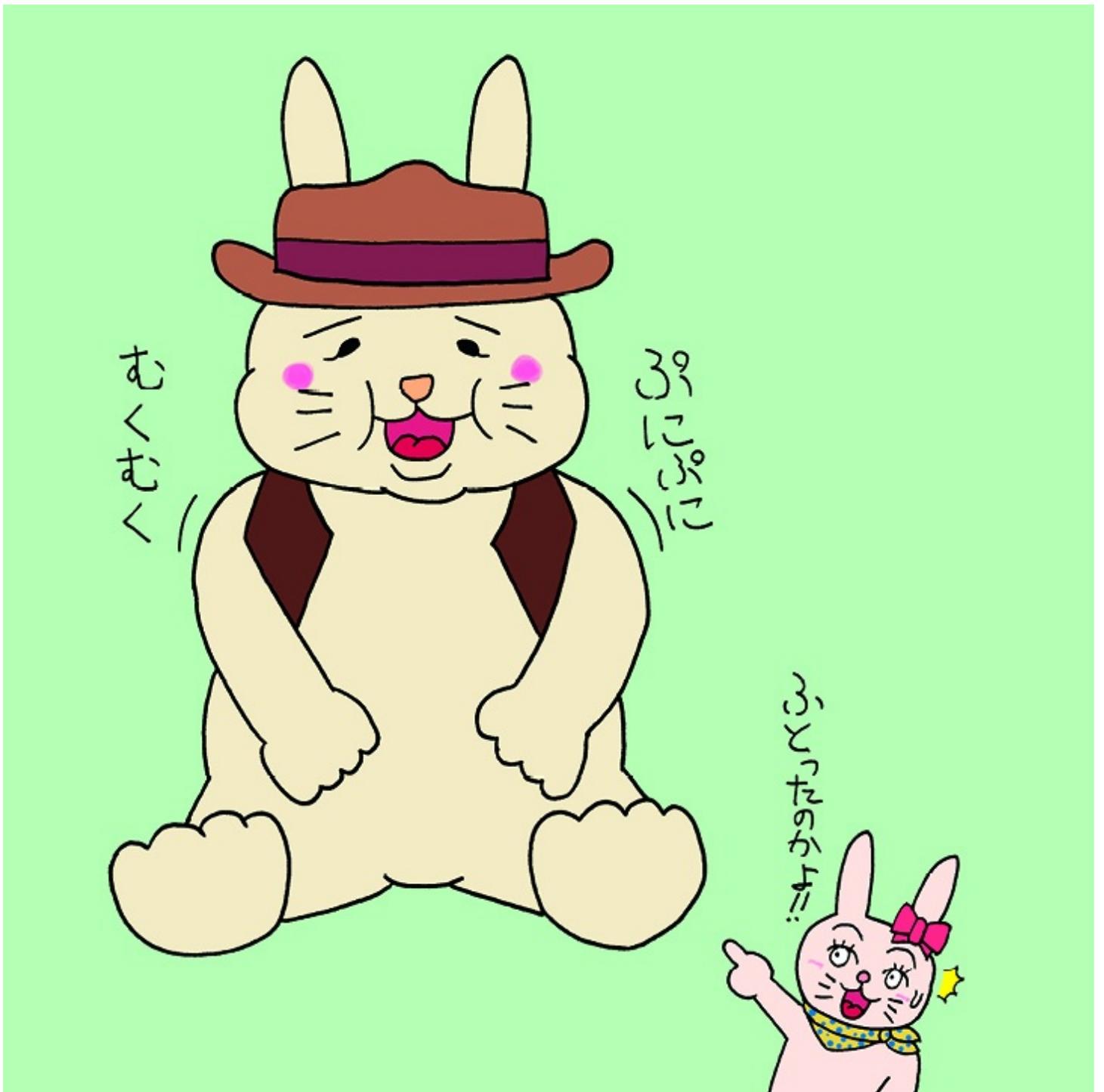
ビリーは ボニーを たすけるため まもるために、
ギャレットに たちむかいました。



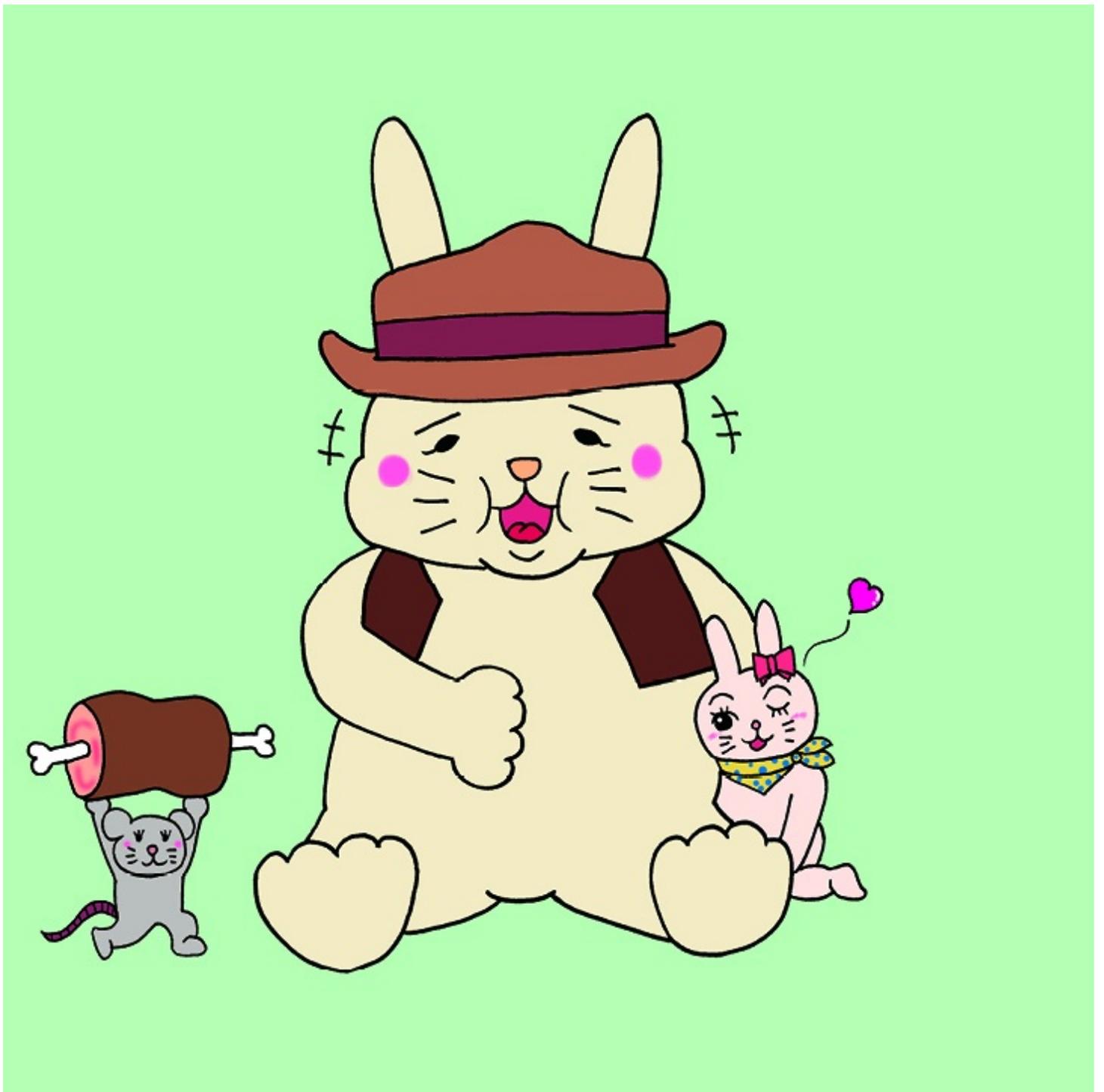
そうぜつな しとうのすえ、
ビリーは ついに ギャレットを
やっつけたのでした。



そして、ビリーは すかさず ギャレットを
くまなべにして たべてしまいました。



そしたらなんと、ビリーは
くまのように からだが
おおきく なってしまいました。



そして、もりは ふたたび へいわに なりました。

ビリーは もりの まもりがみとして、

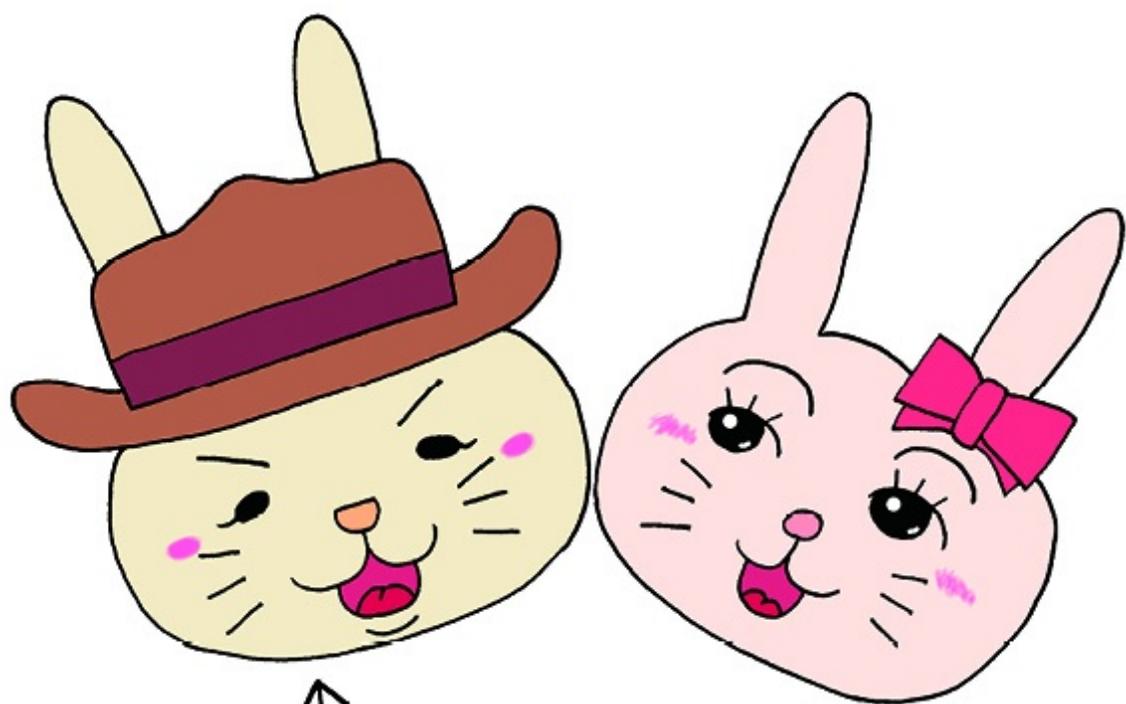
どうぶつたちからも にんげんからも

こころから かんしゃされました。

そして、ビリーは ボニーと いっしょに

いつまでも しあわせに くらしましたとき。

おしまい♪



↑ いっしょうかんで
もとにもどった。

肉を食べるうさぎ・ビリー

<http://p.booklog.jp/book/121517>

著者 : dabomb51

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/dabomb51/profile>

Facebook Page : <https://www.facebook.com/dabomb51bykoichioda/>

Instagram Page : https://www.instagram.com/dabomb_51/

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/121517>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト